

特許

- ◆請求記号：図書館資料の背に貼られたラベルの番号。図書館の資料は請求記号順に並べられています。いわば本の住所のようなものです。
- ◆DB：データベースは学内のネットワーク環境で利用することができます。ほとんどのデータベースは、VPN 接続により学外からも利用可能です。詳細は法政大学図書館 HP (<http://www.hosei.ac.jp/library/>) 「オンライン・データベース」より確認してください。

特許 (Patent) は、発明者に発明に対する独占権を与え、発明者はその権利を得ることと引き換えに特許を公開し、産業の発達を促します。

特許は工学、生命科学をはじめ多くの分野で研究上必要な資料となっており、また、大学としても積極的に特許取得を進める傾向にあります。一つの発明を複数の国へ出願することも多く、国際的にどうなっているかという視点で調べる必要があるでしょう。

特許の検索は、インターネットを利用したり、広報を直接調べたり、また、調査機関に依頼する方法があります。このパスファインダーでは、日本の特許、外国の特許について、主としてインターネットや本学で契約しているデータベースを利用した、技術内容がわかる明細の入手方法をご案内します。

なお、特許制度は公開の目的もあるため、他の資料と比較して明細のフルテキストをウェブサイトから入手できることが多いのが特徴です。

国際出願された特許の検索、本文入手ができ、全文の一括ダウンロード、印刷が可能です。日本語インターフェースに切り替えて検索することもできます。

■国を横断できるツールで検索

ヨーロッパ特許庁 EPO : espacenet

<http://www.epo.org/searching/free/espacenet.html>

ヨーロッパに限らず、日本特許や米国特許、PCT 特許 (国際特許) も含め、全世界 50 ヶ国以上の特許を収録しており、フルテキストを入手できるものもあります。検索対象を Worldwide にすることで特許の横断検索が可能になり、国際特許間の関係を調べることもできます。日本語インターフェース、使い方が学べる日本語の e-learning のページもあります。

■各国のツールで検索

■特許明細の入手

入手までの基本的手順

■番号から国を特定

まずは、詳細を入手したい特許がどこの国のものであるかを識別します。国はアルファベット 2 文字でコード化されており、特許庁のホームページの「PCT 加盟国一覧表」で確認できます。

http://www.jpo.go.jp/cgi/link.cgi?url=/tetuzuki/t_tokkyo/kokusai/kokusai2.htm

※主な国コード

コード	国名	
GB	英国	United Kingdom
US	米国	United States of America
FR	フランス	France
RU	ロシア	Russian Federation
CA	カナダ	Canada
JP	日本	Japan
AU	オーストラリア	Australia
KR	韓国	Republic of Korea
IT	イタリア	Italy
CN	中国	China

■国際出願された特許の検索

- ・世界知的所有権機関 WIPO : PATENTSCOPE

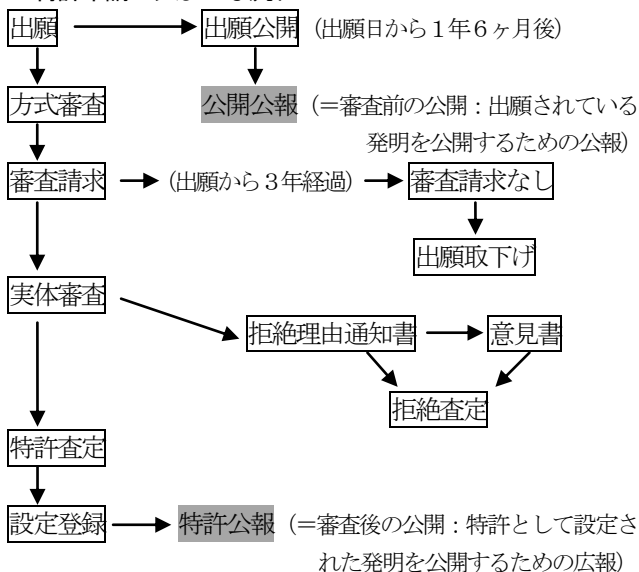
<http://www.wipo.int/patentscope/en/>

特許申請の流れと特許番号の付与

特許は出願から登録 (特許権の取得) まで、通常何年もかかりますが、研究開発動向を知る上で、出願段階での情報を知ることが大変重要になります。特許文献の入手方法に先立って、特許取得までの流れを理解しておくとい良いでしょう。また、文献入手に便利な特許番号の付与についても理解しておきましょう。

以下に日本の例を紹介します。

■特許申請の大まかな流れ



日本の特許検索と入手方法

■特許番号の付与

特定の特許文献は、その特許に付与された番号を知っていれば、簡単に検索することができます。特許の番号は、原則として出願、公開、登録の審査段階それぞれで付与され、審査段階、年、通し番号で構成されます。

例) 発明者：吉本 健

出願人：株式会社 東芝

発明の名称：半導体集積回路

⇒ 出願番号 (特願)：特許出願 2002-013439

公開番号 (特開)：特許公開 2003-216453

特許番号 (特許)：特許 4021670

※ () 内は略称

特許電子図書館の「特許・実用新案検索」の「特許・実用新案文献番号索引照会」から各番号を相互に検索できます。

<http://www.ipdl.inpit.go.jp/Tokujitu/tjbansaku.ipdl?N0000=110>

参考文献の表示(日本・外国)

特許文献を、論文の参考文献に掲載されている情報から探す場合、まず、参考文献に掲載されている情報の種類が特許であることを判別しなくてはなりません。以下に、日本と外国特許の参考文献掲載例を記しました。日本の場合は、「特許公開」「特開」、外国の場合は、「Patent」「Pat.」および国コードが記載されていれば特許と考えて良いでしょう。

■日本の特許の場合

(例) 法政大学、岩月正見ほか、講義コンテンツ自動
出願人 発明者 発明の名称
生成システム、特開 2006-162692 2006-6-22、
番号 公開日

出願人：特許の権利者 (発明者が所属する企業や大学、学長名等)

発明者：発明した研究者の名前

番号：審査段階の略称・年・通し番号で構成 (上記の例では、特許公開公報で 2006 年の 162692 番目のもの)

公開日：公開特許公報等の発行の日付

■外国の特許の場合

(例) Storck, M. ; Mertin, T. Bicycle crank, US pat.
発明者 発明の名称 アメリカの特許
US6202506, 2001
特許番号 年

「pat.」「patent」や US、FR、JP などの国コードがあれば、特許をあらわす参考文献です。複数の国へ出願した場合は、特許番号を複数持っています。

※PCT (Patent Cooperation Treaty : 特許協力条約) 制度についてひとつの出願書類を条約に従って提出することで、PCT 加盟国であるすべての国に同時に特許したと同等の効果を与える制度。WIPO (World Intellectual Property Organization : 世界知的所有権機関) が事務局となっており、「WO」で始まる番号が付与される。上記例も、W09743167 番号を別に持っています。

➤ 特許電子図書館「IPDL」

<http://www.ipdl.inpit.go.jp/homepg.ipdl>

特許庁による特許に関する情報検索サイト。明治以降に発行された特許・実用新案・意匠・商標とその関連分野について検索できます。

- ・「初心者向け検索」：1993 年以降の特許などが、技術用語・出願人・発明者から検索できます。
- ・「特許・実用新案公報 DB」：各種番号から特許・実用新案の本文を PDF で入手できます。
- ・「公報テキスト検索」：キーワード、出願人などで検索できます。

<参考>特許電子図書館ガイドブック・マニュアル

<http://www.inpit.go.jp/info/ipdl/manual/index.html>

➤ (独) 工業所有権情報・研修館

<http://www.inpit.go.jp/index.html>

国内・海外で発行される CD-ROM、DVD 公報や紙媒体の公報の閲覧、特許電子図書館情報検索端末、特許審査官端末の利用、並びに審査資料に必要な文献の閲覧ができます。また、特許流通促進事業の一環として、企業や研究機関・大学等が保有する特許をデータベース化し、「開放特許情報データベース」として無料で公開しています。

<http://plidb.inpit.go.jp/PDDB/Service/PDDBService>

➤ J-STORE (科学技術振興機構 研究成果展開総合データベース)

<http://jstore.jst.go.jp/index.html>

JST で得られた研究成果および大学や公的研究機関等の研究成果のうち、ライセンスが可能な公開特許情報および未公開特許情報等を検索できるデータベースです。

➤ Ultra Patent

<https://www.ultra-patent.jp/Search/Search+.aspx>

韓国の Wisdomain 社が提供しているサービスで、1964 年以降の日本の特許・実用新案を全文キーワード検索できるほか、米国、欧州、PCT、中国など海外主要国の特許データも同一の検索画面で検索できます。特許本文の閲覧は有料です。(要会員登録)

➤ 発明推進協会 (JIII)

<http://www.jiii.or.jp/>

特許出願に関する研修や特許公報類の販売をしている機関で、東京に本部を置くほか全国 47 都道府県すべてに支部を設置しています。各種特許情報の複写依頼も可能です。(有料)

➤ 日本特許情報機構 (JAPIO)

<http://www.japio.or.jp/>

特許情報の基本データである出願・審判・異議書類・登録

原簿の複写サービス（電子メール納品サービスあり）を行っています。（有料）

➤ 国立国会図書館

日本の特許公報を所蔵。複写サービスも行っています。

外国の特許検索と入手方法

まず、WIPO の国際出願された特許を検索できるツール、EPO の複数の国を横断して検索できるツールを使用して検索し、入手できない場合は、各国の検索ツールを使用すると良いでしょう。

➤ WIPO、EPO による検索

WIPO、EPO による検索については、p. 1 を参照してください。

- WIPO 世界知的所有権機関

<http://www.wipo.int/pctdb/en/index.jsp>

- EPO ヨーロッパ特許庁

<http://www.epo.org/searching/free/espacenet.html>

➤ 各国の特許検索

- 特許電子図書館

<http://www.ipdl.inpit.go.jp/homepg.ipdl>

「外国広報DB」：各国（アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、スイス、カナダ、EPO、WIPO）の特許文献を文献番号から参照し、PDF での入手が可能です。

➤ アメリカの特許検索

- Patent Full-Text and Full-Page Image Databases

USPTO (United States Patent and Trademark Office : アメリカ特許庁) の検索ツール

<http://www.uspto.gov/>

右側の Patents をクリックした後、Search Patents をクリックすると検索画面が表示されます。1790 年から蓄積されており、フルテキストでの閲覧が可能です。特許中の本文に書かれている全てが検索の対象となっています。

- **DB** LexisNexis Academic

大学や短大など教育機関向けのウェブ情報検索システム。「法情報（米国）」のカテゴリーから、「特許情報」を選択すると検索画面が表示されます。米国の実用特許、意匠特許、植物特許と欧州特許全文、日本の特許の抄録が収録されており、特許番号や発明者、特許名などから検索できます。

本学図書館ホームページのオンラインデータベース一覧より、アクセス可能です。（学内者のみ）

- free patent online

<http://www.freepatentsonline.com/>

無料で米国、欧州の特許情報をさまざまな条件で検索、フルテキストの閲覧ができます。

- Google Patent Search

<http://www.google.com/patents>

米国の特許コーパスの全文から、条件を指定して特許を検索することができます。

➤ 中国の特許検索

- 国家知识产权局 (SIPO : State Intellectual Property Office)

<http://www.sipo.gov.cn/>

中国の 1985 年以降の特許関連データが収録されており、「專利检索」から中国の発明特許・実用新案・意匠について、検索、全文閲覧ができます。

- 中国知的財産権局 (CNIPR : China Intellectual Property Net)

中国特許庁が 2007 年 4 月より提供を開始した、CNIPR による特許検索データベースで、1985 年以降の特許関連データが収録されています。中国語と英語のデータベースがあります。

<http://www.cnipr.com/> (中国語版)

<http://english.cnipr.com/> (英語版)

中国特許庁 (SIPO) の機能と異なり、外国の特許 (米国、欧州、WIPO、イギリス、スイス、ドイツ、フランス、韓国、日本など) の一括検索ができます。

➤ 諸外国特許庁のホームページ

<http://www.jpo.go.jp/kanren/others.htm>

日本と同様に、各国で自国の特許検索ツールが公開されています。

その他関連サイト

➤ 世界の特許/商標

<http://www.246.ne.jp/~yasuon/index1.htm>

世界各国の特許庁や関連サイトへのリンクがあります。

➤ Patent City

<http://www.patentcity.jp/patentcity/index.html>

世界の特許検索サイトおよび関連リンクがあります。

➤ 特許流通支援チャート

<http://www.inpit.go.jp/katsuyo/archives/archives00007.html>

(独) 工業所有権情報・研修館が発行したパテントマップ。過去 10 年間の特許情報を分析し、その動向をビジュアル化したものです。

➤ 国立国会図書館リサーチ・ナビ特許資料

http://www.ndl.go.jp/jp/data/theme/theme_honbun_400_036.html

- 知的財産用語辞典
<http://www.furutani.co.jp/>
- 特許実務用語和英辞典
<http://www.tokugikon.jp/dic/>

特許関連資料(図書・雑誌)を探そう

法政大 OPAC で、本学図書館の蔵書を調べることができます。
資料の所蔵の有無、配架場所、請求記号がわかります。

■ 図書

資料情報 (書誌情報)	配架場所	請求記号
実践特許・知的財産の基礎と活用 第2版/辻本希世士著. 発明推進協会. 2013	小 2 関 1F	507.2/Ts43
理工系のための実践・特許法/古谷 栄男著. 共立出版. 2011	小 2 関 B1F	507.2/F94
技術者・研究者のための特許の知識 と実務: 特許出願、権利化業務の実際/ 高橋政治著. 秀和システム. 2011	小 2 関 B1F	507.2/Ta33
すぐに役立つ特許・実用新案のしく みと手続き/渡辺弘司監修. 三修社. 2010	小 2 関 1F	507.2/Su49
実践!特許のすべてがわかる本: 特 許・実用新案・意匠・商標発明から 出願まで/守谷一雄著. 新星出版社. 2009	小 2 関 1F	507.1/Mo72
特許・知的財産の基本の「き」: イ ラスト図解/辻本一義, 辻本希世士 共著. 日東書院本社. 2009	小 2 関 1F	507.2/Ts43
図解特許用語事典/溝邊大介. 三和書籍. 2007	小 1 関 3F	507.2/Mi93/ R
理・工・医・薬系学生のための学術 情報探索マニュアル: 電子ジャーナ ルから特許・会議録まで/学術情報 探索マニュアル編集委員会編. 丸善. 2006	市 1F 多 2F 小 2 関 B1F	407/G16 407/GA 407/GA

■ 雑誌

資料情報 (書誌情報)	配架場所	請求記号
特許研究=Patent studies /発明協会	市 B1F・B3F	A7g/956
パテント: the patent magazine /辨理士會	市 B1F 多 4F	A7f/70 A7f/70

論文・雑誌記事を探そう

記事索引データベースを使って、雑誌記事の検索ができま

す。図書館 HP の「オンラインデータベース一覧」よりアク
セスして下さい。

DB CiNii Articles

学術論文や雑誌記事の情報を検索できます。一部の論文は
本文を PDF で見られます。

DB MAGAZINEPLUS

一般雑誌から学術雑誌まで、各種雑誌記事の情報を検索で
きます。

<こんな雑誌記事が検索できます>

- ・齋藤 陽介, 平塚 三好(2013) “パテントポートフォリオ
マップによる特許出願戦略に関する研究 ” 「情報処理学会
研究報告 EIP」 61 巻 33 号 p. 1-8
- ・太田 良隆 (2013) “特許分類に関する国際的な動向 五
庁共通ハイブリッド分類プロジェクトをはじめとして”
「情報管理」 56 巻 3 号 p. 133-139
- ・臼井 裕一 (2012) “たまに使う各国特許庁 Web サイトの
紹介: ベトナム編(連載)たまに使う各国特許庁 Web サイ
トの紹介(11)” 「情報の科学と技術」 62 巻 9 号
p. 391-394